◇採用後の処遇等(副校園長)

初任給(基本給+地域手当+義務教育等教員特別手当+各種手当)について

基本給	433, 100 円
地域手当	59, 148 円
義務教育等教員特別手当(●)	18, 700 円
計	510, 948 円

上記初任給は、新規学卒時より学校現場で継続勤務されている場合の者(50歳)の採用のモデルです。 採用者の初任給は、経歴等に応じ本学就業規則に基づいて決定されます。

本学就業規則で定める賃金の額は、人事院勧告等により変更することがあります。

- ●義務教育等教員特別手当は、幼稚園に勤務する教員については上記額に2分の1を乗じた額となります。
- ※附属特別支援学校に勤務する教員については上記に加え、基本給の調整額が支給されます。
- ※附属幼稚園に勤務する常勤教員については上記に加え、幼稚園教育体制支援手当が支給されます。
- ※採用時(令和6年4月1日)に満60歳以上の場合、初任給は上記の基本給に100分の70を乗じた額となります。
- ・定年又は更新上限年齢について

公募要項のその他の欄をご確認ください。

- ※定年後に副校園長として再雇用された場合の給与は、別に定める額となります。
- 各種手当について

扶養手当,住居手当,通勤手当,期末手当,勤勉手当,管理職手当等の諸手当があります。 また,各附属学校園のマイカー通勤については以下のとおりです。

可	
不可(構内に教職員用の駐車場なし)	
不可(構内に駐車場なし)	

就業時間等

本学の附属学校園では1年単位の変形労働時間制を適用しております。

• 休暇制度

年次有給休暇は最大で年間20日付与されます。

(採用月により付与日数は異なります。(4月採用の場合、その年の年次有給休暇は15日)また、年末に 残日数がある場合は、20日を限度として翌年に繰り越すことができます。)

結婚、忌引、夏季休暇等の特別休暇があり、育児休暇、介護休暇等の制度もあります。

文部科学省共済組合に加入します。雇用保険、労働者災害補償保険の適用もあります。

内地研修制度

教員の資質及び能力の向上を図ることを目的に、本学大学院連合教職実践研究科(連合教職大学院) に入学し、給与を得て2年間研修できる制度があります。

人事異動

本学では、附属学校園の教育・研究推進のため、学内(附属間)異動や、大阪府下の教育委員会と 締結している人事交流協定に基づき、数年間、公立学校へ異動することがあります。